

Media Center News



No.242 2026年6月5日 発行



紫陽花の美しい季節が到来しました。しっとりとした雨音を聞きながら MC のソファでまったりと、本の世界に思いを馳せてみませんか。視覚、聴覚を感じる美しさに隠された秘密を堪能できる本をご用意しました。美術や音楽が好きな人にぜひ手に取っていただきたいです。

今月のテーマ Pick up!

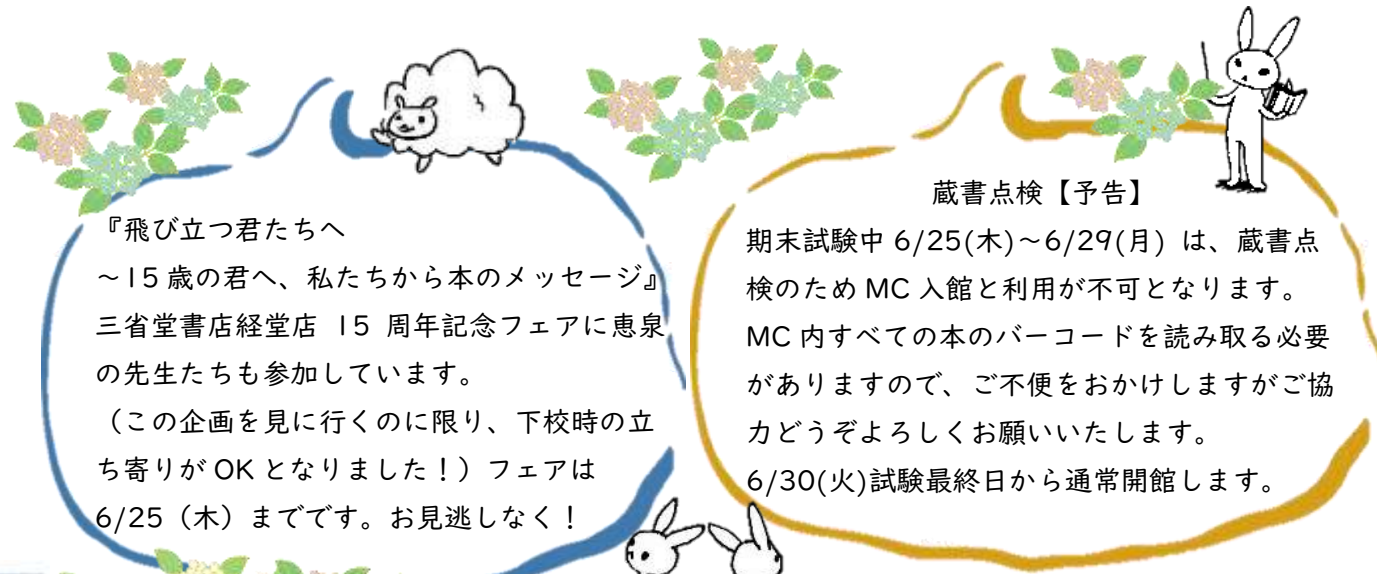


今月の新任の先生によるコラムは、数学科の T.S. 先生です！

数学科の T.S. です。私の名前は、ミラーの母が、あるテレビ時代劇に出演していた子役の子(その後引退)の可愛らしい名前に魅了され、そのお名前を付けたそう。誕生する前から見ていたせいか、小さい頃から、テレビ時代劇や時代劇映画が大好きでした。その流れで和算系小説も好んで読みます。今回は『算木の家』(遠藤寛子著)を紹介します。

913.6
E59

主人公の立野リツは、大正時代の女学生です。苦手の数学とは真剣に向き合うことなく生きてきましたが、納戸で見つけた算木(和算における計算の道具。四則計算や高次方程式の求解に用いた)により、江戸時代の立野の祖先達のように算法と向き合い、激動の時代を乗り越えてきたのかを知ります。更に女学校の新任の数学教師から、江戸時代、身分や老若男女の別なく、多くの庶民が和算に夢中になっていたとの証である算額の存在を知ります。数学は、数学を学ばない気持ちのある人を、地位や年齢や能力によって、門前払いすることはありません。読者各人が、自分に相応しい数学との付き合い方について考えてみたくなるかもしれない1冊です。実写映画化を希望します。



蔵書点検【予告】

期末試験中 6/25(木)~6/29(月) は、蔵書点検のため MC 入館と利用が不可となります。MC 内すべての本のバーコードを読み取る必要がありますので、ご不便をおかけしますがご協力どうぞよろしくお願いいたします。6/30(火)試験最終日から通常開館します。

『飛び立つ君たちへ ~15歳の君へ、私たちから本のメッセージ』三省堂書店経堂店 15周年記念フェアに恵泉の先生たちも参加しています。(この企画を見に行くのに限り、下校時の立ち寄りがOKとなりました!) フェアは6/25(木)までです。お見逃しなく!



図書委員会活動報告

カフェテリア側 MC 掲示板にて、「推し作家総選挙」を開催します。あなたの推し作家をぜひ推薦してみてください。投票もお待ちしております!

水濡れ注意
雨の多い時期です。本の水濡れに十分ご注意ください。下足室の返却ポストと MC 内に雨よけカバー(ビニール袋)を常備しています。お使いください。



サル、復活!

長らく怪我のため入院中だったぬいぐるみのサルですが、図書委員有志による治療の甲斐あって、無事に退院しました。(耳やしっぽのつけねが特に重症でした!) 他のぬいぐるみ達もですが、今後はどうぞ優しく扱ってくださいね。



史料室から

学校の中庭のタイサンボクが濃厚で甘い香りを放つ大きな白い花を咲かせる時期になりました。昨年より史料室前で始まった「恵泉今昔」の展示では、この4月から信和会のシンボルを展示しています。中学の鐘、高校の鍵などです。なかなか近くで見える機会はないと思いますので是非見に来てくださいね。

